

性の多様性に関する基礎知識その1

SOGI/LGBT

企業等が掲げるダイバーシティ&インクルージョン※の重要なテーマのひとつである「LGBT等性的マイノリティ」。実は、「性のあり方」は誰もが必ず持ち合わせる要素の組み合わせであり、その組み合わせにより、一人ひとりのアイデンティティが形成されます。それぞれ顔や性格が違いうように、性のあり方もまた多様です。

※Diversity & Inclusion: 多様性と包摂。企業戦略としては「多様性の尊重」と訳されることが多い。

【監修】金沢大学 人文学類 岩本健良准教授 [オフィストイレのオールジェンダー利用に関する研究会(金沢大、コマニー、LIXIL)座長]

SOGI(ソジ)って何?

誰もが持っている性の要素「性的指向/Sexual Orientation」と「性自認/Gender Identity」の頭文字を組み合わせるとSOGI(ソジ)といいます。SOGIの多様性を尊重し、これらを理由とした差別をなくそうという動きが、日本でも進められています。

性別は、男性/女性の2種類だけではありません。**性のあり方は人それぞれであり、多様**です。また、「出生時に付けられた性別」以外には単純に男女に分けることはできません。ぜひ、ご自身にあてはめて考えてみてください。

【多様な性】

※ 社会的性別: 地域、職場、学校等の社会において認識される性別

出生時に付けられた性別	男性	女性	出生時の生物学的な性をもとに判断された性別。男性/女性の二者択一で、日本では出生届をもとに、戸籍や住民票などに記載される。社会的性別※に大きく影響する。	
性の4要素	生物学的な性 Sex Characteristics	男性	女性	解剖学的・遺伝学的な身体の性別、性的特徴※。 ※外性器からは男女の判断が難しい、性分化疾患の人もあります。
	性自認 Gender Identity	男性	女性	自分の性別をどう認識しているかの概念。「心の性別」ということも。
	性的指向 Sexual Orientation	男性	女性	恋愛・性愛対象がどのような性別・アイデンティティの人に向くか、(または、向かないか)の概念。
	性表現 Gender Expression	男性	女性	服装や髪型、仕草、言葉づかいなどで、自分の性別をどう表現するか、ということ。

これらの要素が組み合わさって、一人ひとりのアイデンティティが形成されます。

※4つの要素すべてを組み合わせるとSOGIESC(ソジエスク)ということもあります。

LGBTって何?

LGBTとは、性の要素のうち、性的指向(SO)に関するマイノリティであるレズビアン、ゲイ、バイセクシュアルと、性自認(GI)のマイノリティであるトランスジェンダーの頭文字を取ったことで、**性的マイノリティの総称のひとつ**です。SOGIは**すべての人が持つ要素**であり、LGBT以外にも多様な性のあり方があります※。

※LGBTQやLGBTQ+(プラス)ということもあります。QはQuia(クィア), Questioning(模索中)等の頭文字

少数派(マイノリティ)		多数派(マジョリティ)		性の要素
L	Lesbian レズビアン(女性同性愛者)	Heterosexual / ヘテロセクシュアル (異性愛者)	Cisgender / シスジェンダー (出生時に付けられた性別と性自認が一致している人)	性的指向 (SO)
G	Gay ゲイ(男性同性愛者)			
B	Bisexual バイセクシュアル(両性愛者)			
T	Transgender トランスジェンダー(性別越境者) (出生時に付けられた性別と性自認が一致しない人)			性自認 (GI)

すべての人が持つ「SOGI」
SO: Sexual Orientation
GI: Gender Identity

※参考: 出生時に付けられた性別に対し、不一致や違和感を覚えることを「性別違和」といいます。性別違和の度合いは人によりさまざまです。

POINT!

決して「ひとつと」ではありません
まずは基本的なことばや概念を押さえましょう

性の多様性に関する基礎知識その2

トランスジェンダー

日本では、出生時の生物学的な性をもとに男/女が判断され、戸籍や住民票などに記載されます^{※1}。つまり、一般的にいう「性別」とは、「出生時に付けられた性別^{※2}」を指します。一方、「性自認^{※3}」は自ら認識する性別です。両者が一致しない人の総称が「トランスジェンダー」であり、そのあり方もさまざまです。

※1.外性器からは男女の判断が難しい、性分化疾患の人もあります。 ※2.3.Vol 1.性の多様性に関する基礎知識その1参照

【監修】金沢大学 人文学類 岩本健良准教授 [オフィストイレのオールジェンダー利用に関する研究会(金沢大、コマニー、LIXIL)座長]

トランスジェンダーもさまざま

「出生時に付けられた性別」と「性自認」の組み合わせにより、トランスジェンダーにもさまざまな人がいます。

出生時に付けられた性別に対し、不一致や違和感を覚えることを「性別違和」といいますが、性別違和の度合いにより、見た目を性自認(心の性別)に近づけようとする人もいれば、そうしない人もいます。見た目を性自認に近づけるために、服装を変えたり、ホルモン治療や性別適合手術を受けたりする人もいます。



TOPICS

☑ 性自認はグラデーション!

性自認はグラデーションであり、「女性 / 男性」だけでなく、「どちらかといえば女性 / 男性」という人などさまざまです。シスジェンダー女性 / 男性の中にも服装や髪型など多様な人がいるように、トランスジェンダーFTX / FTM / MTF / MTXの中も多様です。

☑ 性同一性障害とは違うの?

性同一性障害とはGender Identity Disorderの訳語で、トランスジェンダーの中でも性別違和が非常に強く、苦悩する人に対して使われる医学的な「診断名」。近年WHOは、精神疾患に分類するのは不適切として、代わりにGender Incongruenceと再定義し、2019年に正式承認されました。仮和訳は「性別不合」。

トランスジェンダーの中には、外出先のトイレ利用で困る人も……

トランスジェンダーの中には、「出生時に付けられた性別のトイレ」か、「性自認に沿った性別のトイレ」かの選択でストレスを抱える人もいます。また、男女に分かれたトイレを利用しづらいことから、性別を問わない「多機能トイレ」を利用する人、更に、多機能トイレも利用しづらいと感じている人もいます。

※すべてのトランスジェンダーが困っている訳ではありません。

VOICE トランスジェンダーの声

(出生時の性別である) 男性用トイレに入らないといけないのは辛い。(MTF 20代)

(見た目が女性っぽくないため) 女性用トイレに入ると驚かれる。(FTX 10代)

どこに行っても、トイレに入る度に気を遣うので、結局我慢してしまう。(FTX 30代)

多機能トイレは少ないので、障害のある方が使えなくなると思うとあまり使えない。(FTM 30代)

※「声」出典:性的マイノリティに関するWEB調査2015(LIXIL、虹色ダイバーシティ)

POINT!

トランスジェンダーは「出生時に付けられた性別」と「性自認」によりさまざま
中には、外出先のトイレ利用に困る人もいます

トランスジェンダーを悩ませる 外出時のトイレ利用問題

国内外で共生社会実現に向けた取り組みが進められる中、LGBTなど性的マイノリティが暮らしやすい環境づくりも重要なテーマとなっています。その課題の一つとしてパブリックトイレも挙げられますが、実際に、外出先でのトイレ利用でどのような点に困っているのでしょうか。

調査データ：性的マイノリティのトイレ問題に関するWEB調査 2015 (LIXIL、虹色ダイバーシティ)

LGBTの中でも特に困っているのが「トランスジェンダー」

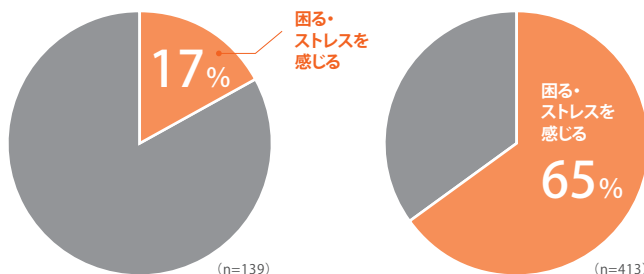
LGBTの人たちを対象に、職場や学校でのトイレ利用についてアンケートを実施したところ、「**困る・ストレスを感じる**ことがある」と回答した人は「**LGB**」17%に対し、「**T**」のトランスジェンダーは**65%**。「LGBT」とひと括りにされがちですが、その中でも特にトランスジェンダーがトイレ利用で困難を抱えていることがわかりました。



Q. 職場や学校のトイレ利用で、**困る・ストレスを感じる**ことはありますか？

LGB L: レズビアン、G: ゲイ、
B: バイセクシャル

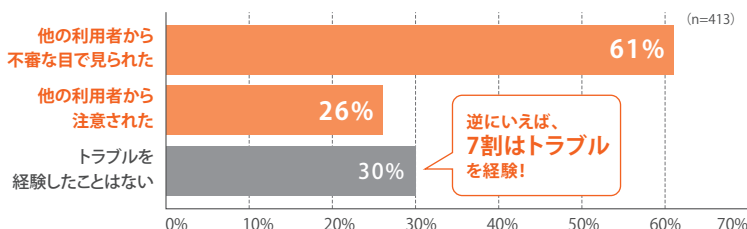
T トランスジェンダー



トランスジェンダーの多くがトラブルを経験

実際に経験したトラブルについて聞いたところ、「**他の利用者から不審な目で見られた、注意された**」などが挙がり、トランスジェンダー特有の困りごとがあることがうかがえます。「**トラブルを経験したことがない**」という回答も3割ありましたが、逆にいえば、**7割の人が何らかのトラブルを経験**していることになります。

Q. 外出先でトイレを利用した際、**実際に経験したことがある**トラブルは？(複数回答)



VOICE

トイレ利用での困りごとやトラブルは？

不審な目で見られた、驚かれた、疎外された...

女性トイレの入口で止められたり、奇異な目で見られたりする。(FTX 10代)

男性トイレで入口の表示を確認した人がいて申し訳なかった。(MTF 20代)

男性トイレで他の利用者を驚かせてしまい、気まずかった。(MTX 30代)

職場で自分専用のトイレが用意され、疎外感でいっぱい。(MTF 40代)

注意された、通報された...

「ここは女性トイレだ」と注意されることが何度もある。(FTM 30代)

戸籍性別の女性トイレを利用した際、警備員に通報された。(FTM 30代)

多機能トイレを利用したら、掃除の人に注意された。(FTX 10代)

障害者ではないのに何故だれでもトイレを使うのか?と聞かれた。(MTF 30代)

※FTM: Female To Maleの略、MTF: Male To Femaleの略、FTX: Female To X-genderの略、MTX: Male To X-genderの略。用語については、Vol.1/2をご参照ください。

POINT!

共生社会実現に向けたパブリックトイレづくりのためには
トランスジェンダーへの配慮も重要なテーマのひとつです

利用したいのはどのトイレ?

「希望」と「実態」にギャップあり

トランスジェンダーの多くが困りごとやストレスを抱えている外出時のトイレ利用。周囲の視線も気になる中で、本当はどのトイレを利用したいのか、実際の利用状況はどうなのか。パブリックトイレ利用についての「希望」と「実態」についてレポートします。

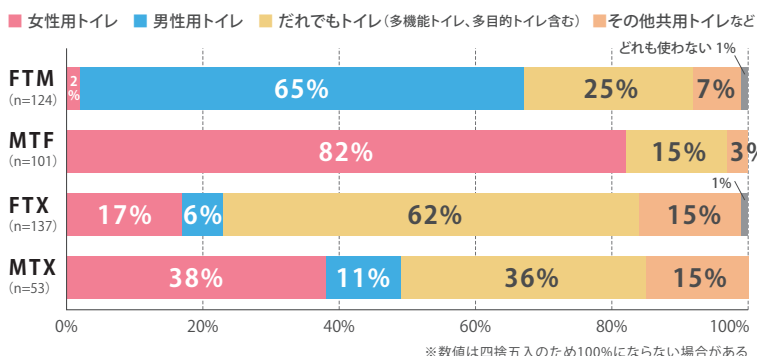
調査データ：性的マイノリティのトイレ問題に関するWEB調査 2015 (LIXIL、虹色ダイバーシティ)

「利用したいトイレ」は、人によってさまざま

トランスジェンダーに、外出先でどのトイレを利用したいかの希望を聞いたところ、そのニーズはさまざまであることがわかりました。FTMとMTFは性自認に沿った「男女別トイレ」を希望する比率が高く、FTXとMTXのXジェンダーは「だれでもトイレ」などの男女共用トイレへのニーズがより高い傾向が見られました。

※FTM:Female To Maleの略、MTF:Male To Femaleの略、FTX:Female To X-genderの略、MTX:Male To X-genderの略。用語については、Vol.1/2をご参照ください。

Q. 自由に選べるなら、どのトイレを利用したい? (公共施設)

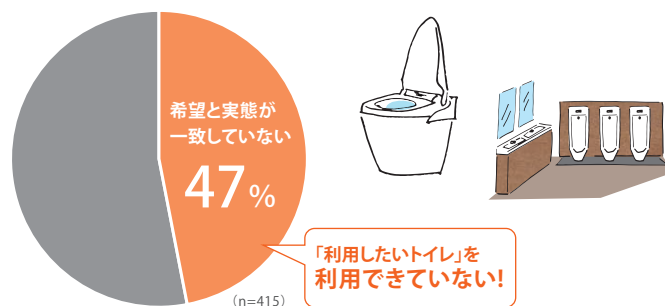


約半数が「利用したいトイレ」を利用できていない

それでは、「利用したいトイレ」の希望に対し、実際はどうなのか。その実態について聞いたところ、**47%の人が「利用できていない」**ことがわかりました。また、理想のトイレについては、「だれでもトイレ」やコンビニのような「男女共用トイレ」を増やしてほしいという意見とともに、「トイレの選択肢」を求める声も多く見られました。



「トイレ利用」の希望と実態の一致状況 (公共施設)



だれでもトイレ(多機能トイレ)・男女共用トイレに関する声

コンビニにあるような男女共用トイレが入りやすくて良い。
(FTM 10代)

男女共用トイレを常備してもらえると入りやすいです。
(MTF 30代)

男女共用のトイレをもっと増やしてほしい。
(FTX 10代)

だれでもトイレのような個室がよい。
(MTX 40代)

トイレの選択肢に関する声

男性用、女性用、男女共用トイレがあるといい。
(FTM 20代)

男子、女子、だれでもの3つが必ずあり、性自認のトイレを使えるべき。
(MTF 30代)

性別不問のトイレも性別限定のトイレもあって、使いたいものを使える。
(FTX 20代)

男、女、多機能、男女共用の4つが望ましい。
(MTX 20代)

POINT!

トランスジェンダーが利用したいトイレはさまざま
男女別トイレ、男女共用トイレなどの**選択肢を設ける**ことが求められています